

令和5年度 医師の負担軽減及び処遇改善に係る年間計画

1. 計画を策定・評価するための業務分担推進のための会議・・・運営会議

2. 年間計画・評価

年間計画	評 価
<p>1. 医師と看護師等の業務分担</p> <p>(1) 看護職員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初診時の予診の実施 ・緊急患者トリアージ(問診, アセスメント) ・処置の実施(点滴ライン確保、採血、尿道カテーテル留置、栄養チューブ留意など) ・医師の事前の指示(約束オーダー)の活用(下剤、インスリン、不眠時など) ・説明の実施(検査、処置、入院時、治療方針に基づいた療養生活について など) ・オーダーの確認(検査、食事、処方、安静度、外来予約 等) <p>(2) 薬剤師</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規採用薬情報、添付文書改定情報、副作用情報等の医薬品情報集約及び医師への情報提供。 ・病棟患者の持参薬の確認・管理・整理と情報提供。 <p>(3) 作業療法士・理学療法士</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者手帳申請及び診断書作成に係る身体計測。 ・リハビリテーションの実施における定期的な機能検査・効果判定。 <p>(4) 医療相談員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・患者に係る他医療機関との連絡調整。 ・入院紹介に係る他医療機関への文書発送。 <p>(5) 事務職員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康診断データの入力。 ・診療に関するデータ整理。 ・電子カルテ代行入力。 <p>2. 医師の働き方改革</p> <p>(1) 休息時間の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前日の終業時刻と翌日の始業時刻の間の一定時間の休息時間の確保 <p>(2) 交代勤務制の継続</p> <ul style="list-style-type: none"> ・早番及び遅番業務による複数医師の負担の軽減及び業務の平均化。 <p>(3) 当直負担の軽減</p> <p>①外部への委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学医局への宿直委託。 (新型コロナ患者対応も委託し、主治医の負担軽減を図る) <p>②シフト間隔の確保</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月平均当直回数を3回、また、1人週1回の当直(連続当直を行わない)を限度とする。 <p>(4) 電子カルテシステムの活用</p> <p>①システム機能の有効活用による記録時間の短縮。</p> <p>②運用の見直しによるシステム操作時間の縮小。</p> <p>(5) 勤務時間短縮に向けた取り組み</p> <p>①勤怠システム導入による勤務時間の管理。</p> <p>②三六協定の確認。</p> <p>3. 医師の増員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学医局等への常勤医師又は非常勤医師派遣依頼及び非常勤医師の勤務時間増加。 ・新規医師採用 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切に行われた。来年度も継続していく。 ・適切に行われた。来年度も継続していく。 ・適切に行われた。来年度も継続していく。 ・適切に行われた。来年度も継続していく。 ・適切に行われた。来年度も継続していく。 ・適切に行われた。来年度も継続していく。 ・適切に行われた。来年度も継続していく。 ・適切に行われた。来年度も継続していく。 ・適切に行われた。来年度も継続していく。 ・適切に行われた。来年度も継続していく。 ・適切に行われた。来年度も継続していく。 ・適切に行われた。来年度も継続していく。 ・適切に行われた。来年度も継続していく。 ・適切に行われた。来年度も継続していく。 ・適切に行われた。来年度も継続していく。 ・適切に行われた。来年度も継続していく。 ・適切に行われた。来年度も継続していく。 ・適切に行われた。来年度も継続していく。 ・適切に行われた。来年度も継続していく。 ・適切に行われた。来年度も継続していく。 <p>電子カルテのパソコン更新によりトラブルが多数発生した。解決できたものもあるが、未解決の問題もあるので、引き続き業者と検討していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適切に行われた。来年度も継続していく。 ・適切に行われた。来年度も継続していく。 ・第2、第4土曜日の日直を依頼した。 ・新規医師の採用はしていない。